

## 第28回総会ならびに学術講演会予告(第3回)

### 学会会員殿

第28回日本産科婦人科学会総会ならびに学術講演会を下記のように開催致します。

A. 総 会 昭和51年5月23日(日)

### B. 学術講演会

I. 期 日 昭和51年5月23日(日), 24日(月), 25日(火), 26日(水)

### II. 会 場

第1会場 社会文化会館(松本市浅間温泉92-3)

第2会場 松本市民会館(松本市深志3-10-1)

第3会場 長野県松本勤労者福祉センター(松本市中央4-7-26)

### III. シンポジウム

#### 1) 子宮頸癌放射線療法の基礎と臨床

座長 信州大学教授 岩 井 正 二 君

演者(五十音順) 慈恵医大助教授 岩 田 正 晴 君

国立がんセンター婦人科医長 笠 松 達 弘 君

信州大学講師 野 口 浩 君

岡山大学講師 平 林 光 司 君

#### 2) 胎児安全限界へのアプローチ

一分娩周辺期を中心として

座長 鳥取大学教授 前 田 一 雄 君

演者(五十音順) 福岡大学助教授 金 岡 毅 君

東京大学助手 神 保 利 春 君

大阪大学講師 竹 村 晃 君

慶応大学助教授 諸 橋 侃 君

予定追加発言者 大阪市立大学講師 日 高 敦 夫 君

### IV. 招 請 講 演

癌放射線療法の現在と将来

放射線医学総合研究所臨床研究部長 梅 垣 洋 一 郎 君

## V. 特別講演

産婦人科領域におけるステロイド療法の基礎的研究

—特に性ステロイド系薬物の生体内運命と効果発現機構について—

京都府立医大教授 岡田 弘二 君

妊娠中毒症重症症例胎児の安全限界判定について

信州大学助教授 福田 透 君

## VI. 一般演題

下記により募集し、学術企画委員会の選考を経て約 210 題採用の予定です。発表形式は講演のみとし、誌上発表、示説は行ないません。なお演題の採否は昭和 50 年 1 月中旬頃に決定されます。

### 1. 演題申込締切日

書留郵便で昭和 50 年 11 月 22 日（土）までに下記宛必着するようお送り下さい。

### 2. 演題申込先

〒 390 長野県松本市旭 3—1—1

信州大学医学部産科婦人科学教室内

第 28 回日本産科婦人科学会総会ならびに学術講演会準備事務局

### 3. 演題申込上の注意

- 1) 必ず所定の用紙（今月号に折込んであります）を使用して下さい。
- 2) 申込み演題は 1 演者 1 題とし申込の時点で結論が明確であり、かつ未発表のものに限ります。
- 3) 演題要旨は楷書で 600 字以内とし、(1) 研究目的、(2) 方法、(3) 成績、(4) 独創点の順に記入して下さい。図表、写真は入れないで下さい。
- 4) 演題は機関名、発表者名を伏せて選考しますので演題要旨の演題あるいは文中に具体的な機関名、発表者名は記載しないで下さい。
- 5) 前記 1) より 4) までの注意が守られていない申込演題は失格となりますので御注意下さい。
- 6) 演題の申込みは 1 機関 10 題以内として下さい。
- 7) 連名で演題申込の場合は演者の氏名の左上に○印を附して下さい。
- 8) 演題申込用紙受取書の裏面に申込み者の住所、氏名を明記し所定の位置に切手を貼って下さい。
- 9) 申込みはすべて本学会会員に限ります。
- 10) 演題選考用に演題要旨のコピー 6 部を必ず添付して下さい。

## VII. 学術講演会用の抄録集について

第 28 回日本産科婦人科学会学術講演会用抄録集には、下記要領で各演者の講演要旨を掲載します。

## 第28回日本産科婦人科学会学術講演会演題申込書

※受付番号	※演題番号	演題 分類	※ <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px;">番号</td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>	番号	
番号					
演 題					
氏 名					
所 属	都道 府県	大学 病院	科		
連絡先 住所		電話 (    )			
氏名		郵便番号			
備 考					

### 演題分類

講演希望項目に○印を必ずつけて下さい。

- |             |             |                |
|-------------|-------------|----------------|
| 1. 悪性腫瘍     | 2. 卵巣腫瘍     | 3. 絨毛性腫瘍       |
| 4. 性器の生理・病理 | 5. 内分泌      | 6. 思春期・更年期・老年期 |
| 7. 不妊・避妊    | 8. 妊娠・分娩・産褥 | 9. 胎児・新生児      |
| 10. ME      | 11. 免疫      | 12. 手術・麻酔      |
| 13. 診断・検査   | 14. 血液      | 15. 感染症        |
| 16. その他     |             |                |

## 受 取 書

※受付番号 \_\_\_\_\_ ※受付 50 年    月    日

演 題

上記演題は要旨とともに受取りました。  
講演の採否は後日お知らせいたします。

日本産科婦人科学会

会長 岩 井 正 二

〒 390 松本市旭3の1の1

信州大学医学部産科婦人科学教室内

第28回日本産科婦人科学会総会  
ならびに学術講演会準備事務局

常書手付  
通葉切貼

郵便はがき

□	□	□	□	□
		-	□	□

殿

## 第28回日本産科婦人科学会学術講演会演題 (プログラム用)

※受付番号 \_\_\_\_\_ ※演題番号 \_\_\_\_\_ 演題分類 \_\_\_\_\_ ※番号    

演 題 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

所 属                      都道                      大学                      科  
府 県                      病 院

氏 名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

備 考 \_\_\_\_\_

以下の欄は名簿作成上必要ですから発表者名、各所属名を必ずすべて記入して下さい。  
なお氏名の上にはフリガナをおつけ下さい。

※受付番号 \_\_\_\_\_ ※演題番号 \_\_\_\_\_ 演題分類 \_\_\_\_\_ ※番号      
氏 名                      所 属                      氏 名                      所 属

1. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      7. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

2. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      8. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

3. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      9. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

4. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      10. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

5. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      11. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

6. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )                      12. \_\_\_\_\_ ( 大・病院科 )

**注 意**

1. ※印以外の項は全部記入して下さい。
2. 連名で演題申込みの方は演者の氏名の左上に○印を付して下さい。
3. 受取書には切手を所定の位置に貼り、葉書の表に連絡先名を必ず御記入下さい。
4. 受付締切：昭和50年11月22日 (必着・書留郵便)
5. 演題受領通知：演題申込発送後2週間以内に未着の場合は御連絡下さい。

(きりとりぬこと) 「注意」をご参照のうえ記入して下さい。

(きりとりぬこと)

# 第28回日本産科婦人科学会学術講演会演題要旨

※受付番号

※演題番号

演題  
分類

※  
番号

演題

演題要旨 (600字以内)

(24×25= 600)

5

10

15

20

1. 申込みには必ずこの用紙を使い、入用の節は演題係まで御連絡下さい。
2. 本研究の、1)目的、2)方法、3)成績、4)独創点にわけて記載して下さい。  
各項を明記していないものは採用いたしません。
3. 複写コピー 6部を同封の上御送付下さい。
4. 申込み演題数は1機関、10題以内として下さい。

## 1. 一般演題

採用が決定した一般演題については、演題申込みの際に御提出いただいた演題要旨（600字以内）を掲載いたします。

## 2. シンポジウム（子定追加発言も含む）、招請講演、特別講演、教育講演

1) 学術講演会抄録集に掲載するための講演要旨原稿を提出していただきます。

2) 提出期限 昭和50年12月20日（土）までに必着するようお送り下さい。

3) 提出先 一般演題と同じです。

4) 抄録原稿の書式

i) 所定の用紙はお送りいたしませんので、B5判の400字詰原稿用紙に横書きで明瞭な楷書でお書き下さい。

ii) 図表、写真は入れないで下さい。

iii) 抄録の長さは次の通りです。

シンポジウム、招請講演、特別講演は一演者につき3200字以内。

シンポジウムの予定追加発言者は1500字以内。

教育講演は一演者につき1500字以内。

## VIII. 教育講演

詳細が決定次第お知らせいたします。

## IX. 小グループ研究会

目下検討中です。

## X. 宿泊について

来月号に掲載の予定です。

XI. その他については決定次第逐次お知らせいたします。

C. 評議員会 昭和51年5月22日（土）

昭和50年7月

日本産科婦人科学会会長

岩 井 正 二